

土砂災害危険箇所パトロールを実施しました！

土石流・地すべり・がけ崩れなどの土砂災害は、毎年全国各地で発生しており、人命・財産に甚大な被害を及ぼしています。

このような現状から、土砂災害の防止及び被害の軽減に関して国民の方々に関心を深めていただくため、毎年6月は「土砂災害防止月間」と定められています。

宮城県では、県内の市町村や砂防ボランティア協会の御協力を頂き、砂防設備や土砂災害警戒区域内の斜面を点検する「土砂災害危険箇所パトロール」を毎年実施しています。

大河原土木管内では、6/5～13にかけて20箇所（白石市：1箇所、蔵王町：3箇所、七ヶ宿町：2箇所、川崎町：2箇所、柴田町：3箇所、村田町：2箇所、大河原町：2箇所、角田市：3箇所、丸森町：2箇所）のパトロールを実施しました。



【蔵王町】町（急傾斜地）※宮小学校



【七ヶ宿町】八ツ森沢（土石流）



【丸森町】山崎前（急傾斜地）



【村田町】鶏沢（地すべり）



近年、局所的な集中豪雨の増加などにより土砂災害が頻発しています。地域の皆様には日頃の備えと早めの避難をお願いします。

宮城県では、宮城県砂防総合情報システム（通称：「MIDSKI（ミツキ）」）により情報を提供していますので、今後の気象情報や避難の際に御活用ください。

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南129-1

宮城県大河原土木事務所 河川砂防第一班（白石・蔵王・七ヶ宿・川崎）

TEL:0224-53-1434

河川砂防第二班（柴田・村田・大河原・角田・丸森）

TEL:0224-53-3916